

議決権行使の結果

～2022 年 7 月から 2023 年 6 月まで～

1. 議決権行使に関する基本方針

株式会社ポートフォリアでは、私どもと投資先企業が受託者責任やスチュワードシップ責任に基づく長期的な信頼関係を築くことを前提に、コーポレートガバナンス・コードの精神に則り、建設的な対話の一環として議決権を行使します。したがって、株主総会の議案を運用責任者が一つひとつ精査し、必要に応じて投資先企業と対話を行ったうえで、議決権を行使するプロセスを構築しています。また経営方針に根本的な異議がある場合には、そもそも信頼関係が構築できないため、株式を売却することも選択肢にしています。

2. 議決権行使の結果

2022 年 7 月から 2023 年 6 月までに開催された投資先企業 33 社の株主総会における議決権の行使結果は以下のとおりです。会社提案議案の 122 議案のうち 24 議案に反対しました。

		(A) 議案数 (B)+(C)+(D)	(B) 賛 成	(C) 反 対	(D) 棄 権	(E) 反対+棄権 (C)+(D)	反対等 行使比率 (E) / (A)
会社提案							
会社機関に関する議案	取締役の選解任	46	46	0	0	0	0.0%
	監査役の選解任	11	11	0	0	0	0.0%
	会計監査人の選任	2	2	0	0	0	0.0%
役員報酬に関する議案	役員報酬	8	8	0	0	0	0.0%
	退任役員・監査役の退職慰労金の支給	1	0	1	0	1	100.0%
資本政策に関する議案	剰余金の処分	20	20	0	0	0	0.0%
	組織再編関連	0	0	0	0	0	0.0%
	買収防衛策の導入・更新・廃止	3	0	3	0	3	100.0%
	その他	1	1	0	0	0	0.0%
定款に関する議案		10	10	0	0	0	0.0%
その他		0	0	0	0	0	0.0%
株主提案		20	0	20	0	20	100.0%
		122	98	24	0	24	19.7%

(1) 退任役員・監査役の退職慰労金の支給の議案に反対した理由

日本的慣行の下で報酬の後払い的な性格を持つ退職慰労金制度については、基本的に制度の廃止を求めています。その理由は、中長期的な業績への貢献に応じて報酬額が決まる役員・監査役の報酬制度への移行が望ましいと考えているからです。こうした背景に加え、反対した1議案については、退職慰労金の個別の支給額または支給総額の開示がなかったことも反対の理由です。

(2) 買収防衛策の更新に反対した理由

企業価値の向上に努め、投資家との真摯な対話を通じて適切な株価形成を目指すことが、買収の脅威に対する最大の防衛策であることから、買収防衛策の導入・更新については基本的に反対しています。反対した3議案については、買収防衛策に求められる形式的要件は満たしているものの、業績をさらに伸ばす努力とともに、投資家との対話にも改善の余地が大いにあると判断したことが反対の理由です。

(3) 株主提案に反対した理由

スルガ銀行に提案された20の株主提案については、いずれも現在提起されている訴訟に係るものと推定され、その内容は企業価値の向上を目指すものではなく、訴訟に資するような内容の提案だと考えています。加えて各株主提案を精査した結果、いずれもその内容が議決権行使の基本的な考え方に鑑みて適切ではないと考えたため、株主から提案された20議案については反対しました。

3. 投資先企業ごとの詳細な議決権行使結果

個々の投資先企業の議案に対する議決権の行使結果の詳細は以下のとおりです。

(○は賛成、×は反対を表します)

			会社提案																株主提案 その他					
			会社機関に関する議案			役員報酬に関する議案					資本政策に関する議案 (定款に関する議案を除く)							定款に関する議案						
			取締役の選解任	監査役の選解任	会計監査人の選任	役員報酬関連				退任役員・監査役の退職慰労金の支給	剰余金の処分	組織再編関連	吸収分割契約承認	子会社株式譲渡承認	買収防衛策の導入・更新・廃止	その他	株式併合	新株予約権発行		法定準備金減少	その他	1	2	
企業名	総会日	総会種別	取締役	監査等委員	取締役	監査役	補欠	報酬額改定	報酬額等(監査等委員)	株式報酬等(監査等委員)	役員賞与支給(監査等委員)	その他												
ダイト	2022年8月24日	定時	○						○													○		
キュービーネットホールディングス	2022年9月28日	定時	○											○								○		
日精エー・エスビー機械	2022年12月16日	定時	○			○							×									○		
シェアリングテクノロジー	2022年12月22日	定時	○											○								○		
クミアイ化学工業	2023年1月27日	定時	○		○									○								○		
ラクト・ジャパン	2023年2月22日	定時	○	○										○								○		
津田駒工業	2023年2月24日	定時	○		○																	○		
ツバキ・ナカシマ	2023年3月24日	定時	○			○								○										
SBSホールディングス	2023年3月28日	定時	○	○	○																			
パルグループホールディングス	2023年5月24日	定時	○		○	○								○										
アダストリア	2023年5月25日	定時	○		○			○																
IDOM	2023年5月26日	定時	○			○								○										
スタジオアリス	2023年5月30日	定時	○											○										
ノジマ	2023年6月16日	定時	○															○				○		
PEGASUS	2023年6月20日	定時	○		○									○										
サトーホールディングス	2023年6月20日	定時	○		○									○										
LIXIL	2023年6月21日	定時	○																					
セリア	2023年6月21日	定時	○											○										
フジシルインターナショナル	2023年6月22日	定時	○																					
アネスト岩田	2023年6月23日	定時	○			○								○			×					○		
ニホンフラッシュ	2023年6月23日	定時	○																					
福井コンピュータホールディングス	2023年6月23日	定時	○											○										
ジャストシステム	2023年6月27日	定時	○	○	○									○										
ソラスト	2023年6月27日	定時	○		○	○																		
QDレーザ	2023年6月27日	定時	○	○					○	○				○										
サックスパーホールディングス	2023年6月27日	定時	○	○				○	○					○								○		
西島製作所	2023年6月28日	定時	○	○	○			○									×							
アオイ電子	2023年6月28日	定時	○	○										○										
ツムラ	2023年6月29日	定時	○	○	○									○										
スルガ銀行	2023年6月29日	定時	○	○																				※
シップヘルスケアホールディングス	2023年6月29日	定時	○		○									○										
パローホールディングス	2023年6月29日	定時	○														×							
大真空	2023年6月29日	定時	○											○										

※ 取締役選任議案あるいは監査役選任議案（親議案）において、各候補者ごとの議案（子議案）がある場合、親議案で表記しています。

※ スルガ銀行の株主提案議案20議案に関しましては全て反対票を投じました。